

寒いアイスランドから、温かいプレゼント 約500点

5月にアイスランド在住の日本人/下村弥生さんから、ガルダバエル市の方々が、寒くなるころまでに、アイスランドウールで手編みの小物を送ってくださるとの連絡を受けました。11月末に、アイスランド/ガルダバエル市の小・中学校の生徒、父兄から「3.11 東日本支援」として、心をこめた手編みの靴下、手袋、帽子、セーター、マフラー約500点が、現地の郵便局の協力で送られてきました。本当に心が温まるプレゼントでした。同封されていた絵をクリスマスカードに加工して、一つ一つ袋に入れました。



1. 東松島市立野蒜小学校、163人に2つずつ、クリスマスプレゼントとして渡されました。野蒜小学校は、津波で学校が壊滅状態となり、ようやくプレハブ校舎ができ、頑張って勉強しています。このプレゼントに、みんな大喜びでした。 ⇒
2. 石巻市立蛇田小学校に送られたプレゼントは、木村先生の手によって、肉親を亡くされた人、家を流された人など被災を大きく受けた方々に、直接配布されました。遠くから来た心のもったプレゼントに、とても励まされたとのこと。 ↓



3. 12月27日に宮城県石巻市に開設致しました「ジャパンハート 小児・内科クリニック」にお送りしました。どれも可愛い作品で、患者さんやお母さん方にとっても喜ばれております。また一緒に送って頂きましたカードも、待合室に飾ってあり、診察や会計を待つ間に見ていただいているとのこと。 ⇒

3. 原発事故のため、自宅に住めなくなった浪江町、南相馬市、飯館村の方々に対して、HG 福島クラブを中心に支援しています。年が明けて、ここにも手作りのセーターなどをお送りしました。